

第11回 信濃町地域公共交通協議会会議事録

平成24年1月31日午前10時より

総合会館 2階 大ホール

出席者 別紙 28 名

1. 開会

事務局課長

皆さんお忙しい折ご出席いただきまして大変ありがとうございます。

町もこのたび記録的な大雪となりまして、昨日の午後に急遽、豪雪対策本部を設置して対応していますが、皆様の近所等で危険箇所等お気づきの点がありましたら、町総務課まで連絡をお願いしたいと思います。

それでは、ただ今より第11回信濃町地域公共交通協議会を開催いたします。

2. 挨拶

会長

皆さんお忙しい中ご出席いただきまして大変ありがとうございます。

この公共交通につきましても、いよいよ4月2日のスタートに向けての協議が最終段階となってきました。また、2月には住民説明会も予定しているようです。

その様な中で、本日は、前回会議後の変更点等の承認をしていただく事項が何点かございますので、ご審議いただく中で決定していただくよう、よろしく願いいたします。

3. 議事

事務局課長

それではさっそく議事に入りますが、議事につきましては規約により、戸田会長が行うことになっておりますので、よろしく申し上げます。

会長

それでは早速ですが議事に入ります。

(1) 前回会議後の変更点等について ということ、承認事項が①から④までありますが、関連しておりますので、まとめて一括承認とさせていただきますが、ご了解いただきたいと思います。それでは、事務局から説明をお願いします。

事務局係長

- ①路線バス停留所の増設・変更について（資料：定時定路線図に基づき）説明
- ②デマンドタクシー時刻の変更について（資料：時定路線時刻表 概要版に基づき）説明
- ③地域公共交通確保維持改善事業費補助金 地域内フィーダー系統確保維持計画変更認定申請について（資料：地域内フィーダー系統確保維持計画変更認定申請書に基づき）説明
- ④デマンドタクシー予約センターの設置場所については、今後町内柏原にできる長電バスさんの営業所の一角に設置する旨説明—

会 長 　　ただ今の説明で、ご意見、ご質問等ございましたらお願いします。

北陸信越運輸局 　　今ほど係長から国の補助事業のお話がありましたが、私のほうから状況を申し上げます。
長野支局

　　昨年12月5日に国の補助事業の実施要領の見直しによって、路線型の部分が費用対象となりうる可能性がでてきたところです。なお、申請時期の考え方ですが、私の認識が違って、こちらでは4月2日の運行スタート30日前の変更申請でよいということになります。

　　そこで、対象要件であります、新規性の考え方として、20%を超える場合又は3キロ以上の変更がある場合ということで、ここに申請の全部が当てはまるかという、対象にならないであろうなというものは実は中に入っております。

　　今後、内容につきましては、拾えるものは全部記載をしていただき、基準に達していないところは外していただくような微調整をさせていただきたいので、中身の変更は今後あるということでご了解をお願いします。

　　それと申請額についても、上限額というのが制度にあり、これについても国の予算の絡みもありまして、応募件数云々でどうなるのかははっきりしておりません、全てお約束できるかどうかお答えできない状況でございます。

　　長野県内各地でも、公共交通ということで皆様方にご尽力いただいておりますので、運輸支局としましてもできる限り支援したいと考えておりますので、今後微調整がありうるという形の中でご了解いただきたいと思います。

会 長 　　大変ありがとうございます。よろしく申し上げます。ほかに質疑等ございますか。

老人クラブ会長 　　私は、老人会の立場で出席しているわけですが、高沢・黒姫高原線が黒姫駅の東口にバスが回らないで、西口にバスが行くようになっています。

　　西口には陸橋があって、足の悪い人が上り下りするのに大変ということで上り口にリフトがあるが、その都度連絡しないと動かないようになっているので、これからは連絡しなくてもいつでも使えるようにしてもらいたい。

事務局係長 　　これにつきましては、駅の東西連絡通路を管理している建設水道課長からお答えいたします。

建設水道課長 　　正直、うちのほうへは今までそのような問い合わせや要望がございませんでした、今お聞きしたばかりですので、持ち帰って至急検討させていただきたいと思っております。

老人クラブ会長 　　検討するだけではなく、動かすということをお願いしたい。

建設水道課長 　　そのへんも含めて検討したいと思います。

会 長 ほかに意見等ありましたらお願いします。
それでは、先程お願いしましたように承認事項の①～④まで一括で承認いただきたいと思います。承認いただける方は挙手をお願いします。

—全員挙手—

会 長 それでは、①～④までの承認事項は承認されました。
引き続き、その他関係事項について事務局から説明をお願いします。

事務局係長 ① のタクシー等利用助成金につきまして、担当課の住民福祉課長のほうから説明します。

住民福祉課長 今現在、高齢者、障害者等交通弱者と呼ばれる皆さんに、町のほうからバス券 30 枚とタクシー券を 4 枚交付しております。

今回路線バス、デマンドタクシー等の運行に切り替わるわけではありますが、今までも特に障害者の皆さんのタクシーの利用が高く、もう少し枚数を増やしてもらえないかという要望もございまして、今後は障害者の皆さんのタクシー券の枚数を若干増やす方向で予算付けをしております。

また、今回の公共交通の中で、そういう障害者の皆さんの利用料金を半額にするということですので、来年 1 年間の運行状況や利用状況を見て、またその後のバス券、タクシー券の交付について検討していきたいと思っております。

事務局係長 続いて②の観光客へのタクシー料金の助成について、担当課の産業観光課長のほうから説明します。

産業観光課長 観光客がこのデマンドを利用できないという中で、信越線の利用も含めまして検討した結果、黒姫駅に降りたお客さんに対して、タクシーの初乗り分の補助をするという方向で進めております。

細かい点につきましては、今後タクシー会社さんと相談をしますが、基本的には黒姫駅前の観光センターで対応していきたいと考えています。

ただ、宿泊の観光客については宿で送迎等しているのでもいいのですが、一般観光客が休みで野尻湖に遊びに来るとか、童話館に遊びに来た時の対応を具体的に観光協会等と詰めていきたいと思っております。

事務局係長 続いて③の教育委員会からのお知らせ について、教育次長のほうからお願いします。

教育次長 お蔭様で、バスのルートあるいは停留所につきましても決定いただきまして、こ

の暮れに新しい1年生から中学までの家庭に通学方法等の調査用紙を配りました。

2キロ未満の徒歩通学の子どもたちには、どこを通過して学校へ来るか、また、バス通学については、学校に来るときはどのバス停で乗って、帰るときはどこのバス停で降りるかという調査をしています。

そして、どこのバス停でどのくらいが乗るかというデータを作っていますが、それがまとまりましたら、学校で子どもたちに指導するために、3月27日に模擬登校を実施します。

これは、新しい2年生から新しい8年生まで実際に朝2便目の時間帯に実際に乗る停留所から先生方についてもらって乗っていただき、学校へ到着して、また学校から帰りのバスに乗るということを予定しています。

新1年生については、当面早く帰りますので、その時はスクールバスで送り迎えます。

2学期が終わった後で、それぞれ学校の先生方が付き添っての指導を予定しています。そんなことで進んでおりますので、ご報告と御礼を申し上げます。

なお、4月からの予定ですけれども、6日始業式、9日に開校式と入学式、10日から授業が始まる予定でございますので、今後とも見守りとご指導をよろしくお願い致します。

事務局係長 補足説明ですが、3月27日の8時から11時ごろまで教育委員会で模擬運行を実施するというので、その時間帯は現行の路線バスを運休しての実施となります。現行バスの運休については、混乱を招かないよう産業観光課で周知徹底を図ってまいりますので、ご了解の程よろしくお願い致します。

会 長 それではその他関係事項3点について質問等ございますか。
無いようでしたら、(2)デマンドタクシーとバス停看板のデザインについて、(3)住民説明会の日程について、(4)運行開始までのスケジュールについて、一括、事務局より説明をお願いします。

事務局係長 ー 資料：デマンドタクシーとバス停看板のデザイン、住民説明会の日程、運行開始までのスケジュール に基づき説明 ー

会 長 ただいまの3点の説明に関しまして、ご意見ご質問等ございましたらお願いします。

古間区長 要望ですけれども、ここにはスタート後の検証というのが載っていないのですが、やっぱりこういうシステムというのは作って終わりではなくて、町にとってもすごく大事なことでありますので、あとで検証することが必要だと思います。

たとえば、オペレーター、住民や利用者、企画のほうで一堂に会して問題点を出し合うような機会を作ってほしいと思います。

それと、説明というのは大事だと思うので、住民説明会の際に、予算を含めた

説明、どうして利用しなきゃいけないのかなど、これだけお金がかかっているのだから皆さん利用してくださいというようなことを説明していただけたらと思います。

事務局係長 今回のスケジュールにつきましては、4月2日までのものしか載せてございますが、この協議会は来年以降もまだ続けていく予定であります。

今後、実際に運行していく中で、不都合な点や要望等沢山出てくると思っていますので、協議会で評価検証する中で見直しができるものについては見直しを図ってまいります。

来年度の予定につきましては、次回の協議会の中で示してまいりたいと思っております。

2点目の、住民説明会の中で予算を含めた説明をしてほしいということですが、町としてもこれだけの路線バスとデマンドタクシーを構築するには、膨大な費用をかけているわけですから、当然できるだけ多くの皆さんに利用していただかないと困るわけです。よって、費用等も含めて説明していきたいと思っております。

教育次長 先程3月27日の乗車訓練のお願いをしたわけですが、学校が始まってからも、地域や保護者の皆さんがバスに実際に乗って子どもたちを指導する場面があるかと思いますが、その時に費用がかからないよう、何らかの措置をお願いしたいと思います。

会 長 要望意見ということでお聞きしておきます。他にありませんか。

古間区長 先程、その他関係事項について各課長さんがたから説明がありましたが、これについても住民説明会の時に資料としてつけていただけたら、ありがたいと思います。

事務局係長 先程の関係事項については、予算がらみで決定したものではないので、どこまで話せるかわかりませんが、今後の見通しということでお話しできる範囲で説明したいと思っております。

会 長 他にどうでしょうか。

老人クラブ会長 「熊倉公会堂前」という停留所の名前になっていますが、今は改善センターとか言っていますし、それと同時に隣に熊倉神社もありますので、どの名称にするか、まだ間に合うようでしたら4日に役員会がありますので、そこで決めてお知らせしたいが。

事務局係長 たぶん、まだ間に合うかと思っておりますので、決まり次第こちらのほうへご報告いた

だきたいと思います。

会 長 他に意見等ございますでしょうか。よろしければ、(5)その他として、事務局のほうで何かありますか。

無いようでございますので、これで議事を閉じさせていただきます。ご協力ありがとうございます。

4. 閉 会

事務局課長

長時間にわたりご協議いただきありがとうございました。

この公共交通は、今後 2 月の住民説明会等を経て、4 月運行に向けて準備を進めてまいります。皆様今後については利用促進に向けてご協力をお願いしたいと思います。

それでは、以上をもちまして協議会を閉会したいと思います。ありがとうございました。

閉会 11 時 00 分